

基本目標の達成状況について

基本目標1 活力と交流のある、住みたいまちづくり

坂出北インターチェンジのフルインター化など本市のポテンシャルを活用したまちづくりを推進し、移住・定住施策に取り組むとともに、本市の特色を生かした交流人口の拡大を図り、若者等の市内への移住・定住を促進します。

数値目標									参考	基本目標に掲げる指標の実績値に関する評価	課題および今後の方針等
指標名	当初値(H26)	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	現状値(R1実績)	目標値(R1)	達成度(%) 現状値/目標値	第2期の数値目標(R6)		
転入者数	1,781人	1,806人	1,779人	1,977人	1,911人	2,079人	1,900人	109.42%	2,050人	順調に転入者数が増加している傾向にあり、施策に一定の効果があったものと考えられる。	若年層の移住が増えていることも、転入者向けアンケートにより分かっており、引き続き事業を継続していく。

基本目標2 子育て世代に選ばれるまちづくり

結婚・妊娠・出産・子育てにおける支援を切れ目なく実施し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるとともに、教育環境の整備・充実を図り、子育て世代に選ばれるまちづくりを推進します。

数値目標					参考	基本目標に掲げる指標の実績値に関する評価	課題および今後の方針等		
指標名	当初値(H20~24)	現状値(H25~H29)			目標値(H25~H29)			達成度(%) 現状値/目標値	第2期の数値目標(H30~R4)
合計特殊出生率	1.43	1.59			1.52	104.6%	1.65	目標値を大幅に超えており、子育て支援施策が効果を生んだものと考えられる。	引き続き、子育て世代に優しいまちづくりを推進するとともに、若年層が残りたいたい・戻ってきたいと思うような施策を実施する。

基本目標3 安心して暮らしやすいまちづくり

企業誘致や産業振興等により、地域経済の発展や雇用機会の拡大を図るとともに、さらなる市民共働の推進、保健・医療・介護・福祉の充実、また災害・防災対策の強化に努め、安心して暮らしやすい環境をつくります。

数値目標									参考	基本目標に掲げる指標の実績値に関する評価	課題および今後の方針等
指標名	当初値(H26)	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	現状値(R1実績)	目標値(R1)	達成度(%) 現状値/目標値	第2期の数値目標(R6)		
転出者数	1,956人	1,933人	1,917人	1,966人	1,956人	1,999人	1,900人	105.21%	1,950人	転出者数は概ね横ばいであったが、令和元年度には2,000人に達する数値となり、目標を達成できていない。	今後、転出者数を抑えていくために、進学等の機会に転出する若年層にいかに残ってもらうか、検討していく必要がある。